

1. 病棟の具体的な目標と評価

1) 安全で質の高い看護を提供する

医師に講師を依頼し、病棟内勉強会を6回/年、実施し専門的な学習ができた。SCU研修は対象となる2年目看護師の知識を確認し、実施に向けて準備をしている。日々の看護ではペアで行動し、思考過程の共有を行っている。今後、看護の質の向上のためにも看護を語る会を計画し、看護を可視化できるようにする。また、倫理カンファレンスは2回実施した。今後は回数を増やし、病棟の倫理意識を高めていく取り組みを継続する。

2) 病院経営に参画する

病床利用率は75.3%(前年度71.4%)、病床稼働率は82.3%(前年度79.2%)であり、前年度より上昇した。QC活動として、緊急入院の受け入れ時、オリエンテーションがもれなく行えるように、パンフレットを作成した。他診療科、緊急入院にもスムーズな対応と、パンフレット配布による説明は、入院時の説明に加え、入院中も患者はオリエンテーションの内容が確認でき、患者サービスにつながった。加算漏れを防ぐために認知症の勉強会を行い加算に必要な記録の不備をなくした。SPD管理については、担当者を決め整理整頓を行い、材料を取り出しやすくSPDシールに紛失をしないよう定位置を変更した。変更後にSPDシールの紛失率が低下した。

3) 患者の視点に立った医療安全を推進する

転倒転落件数は46件/年(前年度35件)であった。前期には転倒による3bのインシデントが発生したが後期では発生はしていない。薬剤に関するインシデントは53件(前年度41件)発生した。多くは確認不足によるものであった。手順通りの確認行動ができるように働きかけが必要である。COVID-19感染症については後期に患者、職員から発生したが早急に対応することができた。手指消毒のタイミングの確認、PPEの着脱の確認を後期にも行い、感染防止策の徹底を図ることができた。褥瘡について、新規発生は0件、MDRPU2件、スキんテア5件であった。褥瘡、MDRPUの予防と早期発見につとめWOCに相談し、処置を継続することで皮膚状態を改善することができた。

4) 専門職としての能力開発に努める

ラダーのステップアップ研修に参加し、13名が申請し13名承認された。看護研究は完成した。第77回国立病院総合医学会で発表する。研究結果は摂食・嚥下看護を推進する要因を明らかにし、病棟で活用するために次の看護研究の足掛かりとなった。

5) 看護の先輩として学生にかかわる

実習前に連絡ファイルで目的、目標の周知を行うことを継続し、病棟全体で学生の受け入れを行った。CE不在時にも実地指導者やCE経験者に学生担当を指名し、学生指導が継続できるように努めた。

6) 活気ある職場、元気のでる職場づくりを推進する

年次休暇、リフレッシュ休暇は、年度初期に年間の希望を確認し調整することで、全員が7日/年取得することができた。各勤務帯でPNSペアにて協力し、業務調整を行うことができ、36協定を超えることはなかった。残務確認や業務遂行状況をリーダー看護師に定期的に報告し休憩時間の調整、育児時間取得が確実に行っていた。ナイトアシスタントとオムツ交換など、看護補助者とのタスクシフト、タスクシェアを行い、業務改善に取り組んだ。

2. 病床運営状況

表 1 令和 4 年度 病床運営状況

収容可能 病床数(床)	診療科名	月平均		平均在院 患者数(人)	平均在院 日数(日)	病床 利用率 (%)	病床 稼働率 (%)
		新入院 患者数(人)	退院 患者数(人)				
49	脳神経外科 脳神経内科	71	103.0	36.9	12.8	75.3	82.3

重症加算病床		有料個室		死亡者数(人)
病床数(床)	稼働率(%)	病床数(床)	稼働率(%)	
2	94.2	7	86.6	21

3. 看護体制

表 2 令和 4 年度 看護体制(令和 4 年 4 月 1 日現在)

配置人数(人)	看護方式	夜勤体制(準:深)
30	PNS [®]	3:4

4. 看護統計

1)重症度、医療・看護必要度

表 3 令和 4 年度 一般病棟 重症度、医療・看護必要度 II

基準を満たす 患者の割合(%)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
		30.8	28.7	27.6	25.9	27.2	24.6	24.0	23.5	23.2	27.2	29.5	25.3

2)部署データ

表 4 令和 4 年度 SCU 病床運営状況と t-PA 治療件数

SCU 入室患者数(人)	145
平均在室日数(日)	7.5
t-PA 投与総患者数(ICU、救外での投与も含む)	2

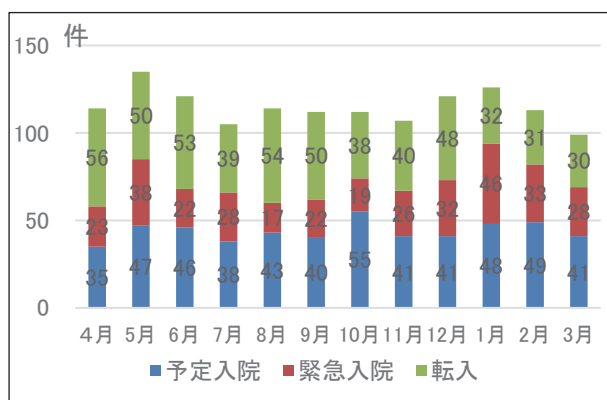


図 1 令和 4 年度 入院取扱件数

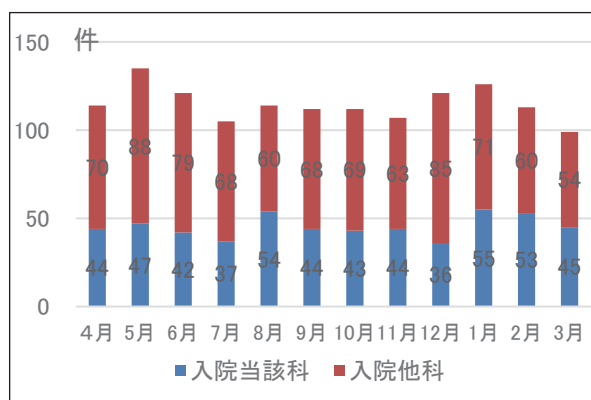


図 2 令和 4 年度 診療科別入院件数